

令和7年(2025)応需率(救命救急センターを除く)

	収容可能回答数 (A)	収容不能回答数 (B)	収容依頼総数 (A)+(B)=(C)	応需率	収容不能理由		
					処置不能	ベット満床	その他
令和元年	4,014	1,217	5,231	76.7%	988	129	86
令和2年	3,721	1,647	5,368	69.3%	1,398	104	125
令和3年	3,577	2,070	5,647	63.3%	1,649	269	103
令和4年	3,824	5,003	8,827	43.3%	3,616	1160	120
令和5年	3,986	3,721	7,707	51.7%	3,075	518	128
令和6年	3,865	2,832	6,697	57.7%	1,945	207	56
令和7年(1月～9月)	2,390	1,863	4,253	56.1%	1,626	174	32

※収容可能、不能回答数は救命対応等による救命救急センターへの連絡を除いたものです。

※収容不能回答数と応需率からは、傷病者個別事情の数は除いています。

※収容不能の理由については、救急活動記録システムの理由に入力された場合のみのため、収容不能数と収容不能理由の数が一致するとは限りません。

令和7年(2025)救命救急センター応需率

	収容可能回答数 (A)	収容不能回答数 (B)	収容依頼総数 (A)+(B)=(C)	応需率	収容不能理由		
					処置不能	ベット満床	その他
令和元年	1,840	373	2,213	83.1%	162	98	113
令和2年	1,660	752	2,412	68.8%	506	53	194
令和3年	1,485	2,015	3,500	42.4%	1,778	148	89
令和4年	1,669	2,771	4,440	37.6%	1,571	534	666
令和5年	1,727	1,649	3,376	51.2%	1,313	140	196
令和6年	1,556	1,456	3,012	51.6%	1,088	157	211
令和7年	1,644	1,048	2,692	61.0%	710	115	223

※収容回答率は、警防本部が救命救急センターに連絡した回数(診療情報が×であっても連絡することがある。)に対しセンターが収容可能の回答をした比率である。